

尼崎西南部の昆虫（その5）

新 家 勝

VII Coleoptera 鞘翅目

昆虫への関心が薄くなり、保管が面倒であった頃、プラスチック封入を図ったが、その際ラベルのデータをノートに記録していた。甲虫類については、現在保有している標本とこれらの記録を元に報告したい。なお、これらの記録によるものは、「R」を付して識別してある。

1 Cicindelidae ハンミョウ科

- (1) *Cicindela elisae* Motschulsky ヒメハンミョウ R

1947. 8. 5

アオウキクサやウキクサの上におり、小虫を捕食していた。昆虫界 Vol. IX No. 88 (1941) には、1940年頃、武庫川に多産したと記載されている。

2 Carabidae オサムシ科

- (2) *Apotomopterus yaconinius* Bates ヤコンオサムシ R

1944. 6. 20

3 Harpalidae ゴミムシ科

- (3) *Chlaenius micans* Fabricius オオアトボシゴミムシ R

1947. 5. 6

ゴミムシ類の記録は、僅か1種であるが、随分多種のものがいた。セアカヒラタゴミムシは普通におり、科は異なるがナガヒョウタンゴミムシやミイデラゴミムシが普通にいた。

4 Dytiscidae ゲンゴロウ科

- (1) *Cybister japonicus* Sharp ゲンゴロウ R

1947. 6. 1

- (2) *Cybister thermomectoides* Sharp クロゲンゴロウ R

1947. 5. 17

これらのほかコガタノゲンゴロウ、ハイイロゲンゴロウ、シマゲンゴロウなどが普通にいた。ゲンゴロウやガムシの幼虫は水田にもよくおり、トンボ採りの際、水田や用水路の中に入るのが怖かった。ガムシも普通にいた。

5 Scarabaeidae コガネムシ科

- (1) *Onthophugas ater* Waterhouse クロマルエンマコガネ
1946. 4. 14
- (2) *Onthophugas atripennis* Waterhouse コブマルエンマコガネ
1944. 8. 9 , 1947. 5. 25 2EA
肥壺の周囲の土中に多くいた。
- (3) *Onthophugas lenzii* Harold カドマルエンマコガネ
1950. 8. 30, 1941. 3. 27
クロマルエンマコガネ同様、時々電燈に飛んできた。
- (4) *Aphodius elegans* Allibert オオフトホシマグソコガネ
1949. 5. 28, 1949. 10. 2
貨物自動車普及していない当時、小口の輸送は馬力によっていたので、運送業者の厩舎があり、そこから5月と10月の2度、本種が飛び出した。小型で黒褐色のものもいたが種名はわからない。
- (5) *Maladera orientalis* Motschulaky ヒメビロウドコガネ
1947. 5. 15, 1946. 3. 29
- (6) *Maladera castanea* Arrow アカビロウドコガネ
1946. 7. 12
- (7) *Lachnosterna kiotoensis* Brenske クロコガネ
1945. 6. 15
- (8) *Lachnosterna morosa* Waterhouse オクロコガネ
1946. 6. 26 , 1949. 7. 1
- (9) *Granida albolineata* Motschulsky シロスジコガネ
1947. 7. 30
サルスベリの葉上にいたもので、約10年の在住中、採集・目撃ともこの1頭のみ。当時のこの地では珍品だったといえる。
- (10) *Melontha frater* Arrow オオコフキコガネ
1942. 7. 5
- (11) *Melontha japonica* Brumeistea コフキコガネ
1942. 6. 15
子供たちは、前種とともにカシノキブイと呼び、嫌われものでフンブイと呼ばれるドウガネブイブイと違って大切にしていた。アラガシに多く、ヤナギ、サクラ、エノキなどにもよ

いた。

- (12) *Popillia japonica* Newmann マメコガネ
1947. 6. 25
- (13) *Mimela splendens* Gyllenhal コガネムシ
1946. 6. 19 2EA
- (14) *Anomala testaceipes* Motschulsky スジコガネ
1943. 7. 19
- (15) *Anomala cuprea* Hope ドウガネブイブイ
1948. 7. 1
- (16) *Anomala viridana* Kolbe ヤマトアオドウガネ
1949. 6. 20 2EA
前種は餓産したのに対して本種は少なかった。生態はよく似ており、捕まえると、たちまち糞をたれ流す。アオドウガネは目撃、採集ともしていない。
- (17) *Anomala rutocuprea* Motschulsky ヒメコガネ
1949. 10. 9, 1950. 8. 20, 1950. 8. 27
- (18) *Anomala geniculata* Motschulsky ヒメサクラコガネ
1944. 6. 12
- (19) *Anomala multistriata* Motshulsky ハンノヒメコガネ
1946. 6. 6, 1946. 6. 13
- (20) *Anomala daimiana* Harold サクラコガネ
1944. 6. 12
- (21) *Blitopertha orientalis* Waterhouse セマグラコガネ
1949. 8. 15, 1949. 6. 19, 1947. 7. 12
- (22) *Protaetia orientalis* Gory et Percheon シロテンハナムグリ
1949. 7. 30, 1952. 8. 24, 1949. 8. 6, 1947. 8. 7, 1949. 7. 30
アキニレのほかヤナギやイチジクの樹液によく集ったが、スイカの食べ残しには特に多く集った。花には、ほとんど来なかった。
- (23) *Glycyphana fulvitemma* Motschulsky クロハナムグリ
1949. 5. 21
オオイボタの花に時々飛来した。
- (24) *Cetonia pilifera* Motschulsky ハナムグリ

1947. 5. 16, 1947. 6. 1

- (25) *Oxycetonia jucunda* Faldermann コアオハナムグリ

1949. 10. 21, 1949. 6. 10

センダン、オオイボタ、セイタカアワダチソウ、バラ、ネギの花に、前種同様よく集った。

- (26) *Trichius succinctus* Pallas ヒメトラハナムグリ

1944. 6. 19

オオイボタの花に飛来したもの。極めて少なかった。

6 Buprestidae タマムシ科

- (1) *Chrysochroa fulgidissima* Schönherr タマムシ R

1944. 6. 11, 1946. 8. 20, 1947. 8. 12, 1949. 8. 19

素盞鳴神社の周辺でよく見られた。ここのアキニレで発生していたと思われる。

- (2) *Chalcophora japonica* Gory ウバタマムシ R

1946. 8. 10

- (3) *Buprestis haemorrhoidalis* Herbst クロタマムシ R

1946. 6. 1

庭のクロマツに登ると、前種とともによく梢にいたが、前種の方が多かった。

- (4) *Anthaxia proteus* E. Saunders ヒメヒラタタマムシ R

1947. 6. 26

- (5) *Trachys subbicornis* Motschulsky ナミガタチビタマムシ R

1947. 6. 6

6 Elateridae コメツキムシ

- (1) *Agrypnus binodulus* Motschulsky サビキコリ R

素盞鳴神社のアキニレに多くいた。

- (2) *Melanotus legatus* Candéze クシコメツキ R

1947. 6. 27

- (3) *Elater sieboldi* Candéze オオナガコメツキ R

1946. 5. 16

7 Coccinellidae テントウムシ

- (1) *Rodolia limbata* Motschulsky ベニヘリテントウ

1947. 7. 6

記録にはないが、ニジュウヤホシテントウ、ヒメアカホシテントウ、テントウムシ、ナナ

シテントウ、ヒメカメノコテントウは普通にいた。

8 Tenebrionidae ゴミムシダマシ科

- (1) *Gonocephalum coriaceum* Motschulsky コスナゴミムシダマシ

1948. 6. 25

庭の砂地に多数棲んでいた。

- (2) *Uloma marseuli* Nakane エグリゴミムシダマシ

1943. 7. 21

9 Alleculidae クチキムシ科

- (1) *Allecula fuliginosa* Maklin オオクチキムシ

1949. 6. 25

- (2) *Borboresthes acicularis* Marseul クリイロクチキムシ

1947. 7. 21

10 Oedemeridae カミキリモドキ科

- (1) *Xanthochroa hilleri* Harold キイロカミキリモドキ

1946. 6. 16

アオカミキリモドキも多くいた。

ヒメウラナミジャノメの遅い採集記録

森 和 夫

1990年は暑い夏であったが、晩秋以降も近年になく暖かい日が続いたため、町中では、落葉するはずの街路樹等も、いつまでも背々としているものがあつた。また、新聞紙上でも、植物の生育や昆虫の活動等、いろいろと話題になっていた。筆者は、後記のように遅い時期に、ヒメウラナミジャノメ *Ypthima argus* BUTLER を採集したので報告する。

本種を採集した日の前後も、おだやかな日が続いていたため、自宅の庭でもウラギンシジミが飛び回り、ムラサキシジミが葉上で日光浴をしていた。午後2時頃、目前に黒い蝶が飛び出してきた。この季節だけに、一瞬、何か分らなかったが、足元のコンクリート上に翅を広げて止まったため、急い